

ディスクの取り扱いについて お手入れのしかた

CD (コンパクトディスク)



のマークがついているものを、
ご使用ください。

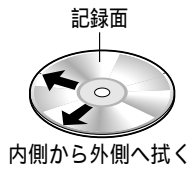
持ちかた

ディスクのセンターホール
と外周部分を持ちます。



CDが汚れたら

水を含ませた柔らかい布で
拭いたあと、乾いた布で
拭いてください。



⚠ 注意

特殊形状のCDやCDアクセサリは
使用しない



禁止

ハート型や八角形など特殊形状のCD
や、プロテクトフィルム・スタビライ
ザーなどのCDアクセサリを使用
すると、故障の原因になります。

シール・ラベル・テープなどを貼り付けた
CDは使用しない



禁止

本機の中で引っかかるなど、故障の原
因になることがあります。特に、市販
のプリンターで作成したラベルなどを
貼り付けたCD-R/RWは、使用しない
でください。

お知らせ

データを読み取って再生が始まるまでに、時間
がかかる場合があります。
(読み取り中は「READING」と表示されます。)

取り扱いのお願い

CDそのものの破損、および機器の故障の原因になる
ことがありますので、次のことをお守りください。

- 記録面に手を触れない
- CDが回転する方向に拭かない
- ベンジン、シンナー、レコードクリーナー、静電
防止剤で拭かない
- CDを曲げない、キズを付けない
- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない

CD-R/RWディスクのご使用について

再生可能なCD-R/RWディスクは、通常の音楽CD
の形式(CD-DA)、またはMP3で記録したディスク
に限ります。

CDレコーダー(CD-R/RWドライブ)で記録した
CD-R/RWディスクは、その特性・汚れ・指紋・
キズなどにより、再生できない場合があります。

CD-R/RWディスクは通常の音楽CDに比べて高温
多湿環境に弱いいため、長時間の車内環境において
劣化し、再生できない場合があります。

CD-R/RWディスクの取り扱いについては、ディ
スクの使用上の注意書きをよくお読みください。

クローズセッションされていないCD-R/RWディ
スクは再生できません。

ビデオCDなど(CD-DA, MP3以外のデータ)は、
再生できません。

ディスクの保管について

長時間使用しないときは

必ず本機から取り出してください。
ゴミ・ほこりなどの汚れやキズ・そりなどを避け
るため、必ずケースに入れて保管してください。

次のような場所に置かないでください

- 長時間直射日光のあたるところ(車のシート、
ダッシュボードの上など)
- 暖房器具の熱が直接あたるところ
- 湿気やゴミ・ほこりの多いところ
- 腐食性のあるところ
- 強い静電気・電氣的ノイズの発生しやすいところ

本機が汚れたときは

電源を切ってから、乾いた柔らかい布で拭いてください。
ベンジンやシンナー類を使うとケースや塗装が変質しますので、使用しないでください。
化学ぞうきんをご使用になる場合は、使用上の注意をよく読み、必ずお守りください。



使用しない